

E 二つの言葉を組にする言い方

N1の文法形式には、同じ言葉、対の言葉、同類の言葉を2回重ねて言う表現があります。例を挙げるものや、繰り返しの動作を表すものなどです。

(*はここで初めて学習する文法形式)

文法形式	例	課
～といい…といい	この虫は色といい形といい木の葉にそっくりだ。	4
～といわず…といわず	子供たちは手といわず足といわず全身砂だらけだ。	4
～なり…なり	わからない言葉は、人に聞くなり辞書で調べるなりしてください。	4
～であれ…あれ	文学であれ音楽であれ芸術には才能が必要だ。	4
～であろうと…であろうと	ビールであろうとワインであろうと酒は酒だ。	4
～(よ)うが～まいが	雨が降ろうが降るまいが、サッカーの練習をする。	10
～ば～で	家が広ければ広いで、掃除が大変だろう。	10
～たら～たで	引っ越したら引っ越したで、たくさんやることがある。	
～に～ない	子供に泣かれて、出かけるに出かけられなかった。	13
～(よ)うにも～ない	電話番号がわからず、連絡しようにも連絡できない。	13
～つ…つ	<p>⇒対の動作を繰り返す。限られた動詞につく。</p> <p>①あの人はさっきから店の前を行きつ戻りつしている。</p> <p>②マラソンの選手たちは抜きつ抜かれつ、激しい争いを繰り広げた。</p> <p>❖ 動ま手 + つ + 動ま手 + つ</p>	*
～ては…、～ては…	<p>⇒一連の動作を繰り返す。</p> <p>①書いては消し、書いては消して、手紙を書き上げた。</p> <p>②子供は積み木の家を作っては壊し、作っては壊している。</p> <p>③彼はさっきから時計を見てはそわそわしている。</p> <p>❖ 動て形 + は</p> <p>⚠ ③のように表現を2度繰り返さない使い方もある。</p>	*
～かれ…かれ	<p>⇒～くても～くとも同じことが言える。</p> <p>①多かれ少なかれ、みんな悩みを抱えている。</p> <p>②良かれ悪しかれ、親の考えは保守的だ。</p> <p>❖ 形 + カ + れ *例外：悪い→悪しかれ</p> <p>⚠ 対立する意味の形容詞(多い・少ない、良い・悪いなど)を並べて使う。</p>	*

練習1 ()の中の言葉と [] の中の言葉を組み合わせて _____ の上に書きなさい。

～なり～なり ～といい～といい ～つ～つ ～かれ～かれ
～に～ない ～たら～たで

- 1 ここにある本は全部差し上げますから、_____ お好きなようにしてください。
(捨てる・ほかの人にあげる)
- 2 時間というものは_____ 無駄に使ってしまうのだ。(ある・ある)
- 3 大切にしていた皿を子供に壊されてしまった。_____ 心境だ。
(泣く・泣く)
- 4 サンダルは_____ しながら流されてしまった。(浮く・沈む)
- 5 夫は_____ 一度は外国勤務をすることになると思う。(遅い・早い)
- 6 この国は_____ 最高だ。永住したいくらいだ。
(景色の素晴らしさ・人々の優しさ)

練習2 適当なものを選びなさい。

- 1 わたしが遅くまで部屋で仕事を()、家族は関心がないようだ。
- a していようがいまいが
 - b していればいたで
 - c するなりしないなり
 - d するといいしないといい
- 2 だれでも()人に助けられているはずだ。
- a 多いなり少ないなり
 - b 多かれ少なかれ
 - c 多ければ多いで
 - d 多いといわず少ないといわず
- 3 プレゼント交換の日、相手も全く同じ物を持ってきていたので、わたしは()。
- a 出そうが出来なかつた
 - b 出そうに出せなかつた
 - c 出すに出せなかつた
 - d 出すのも出せなかつた
- 4 台風で交通機関がストップしてしまったので、家に()なってしまった。
- a 帰ろうとも帰れなく
 - b 帰ろうに帰れなく
 - c 帰ろうが帰れなく
 - d 帰ろうにも帰れなく
- 5 体調が悪いのなら()したほうがいいですよ。
- a 薬を飲むやらゆっくり休むやら
 - b 薬を飲んではゆっくり休み
 - c 薬を飲むなりゆっくり休むなり
 - d 薬を飲みついゆっくり休みつ